

教科	外国語活動・外国語（小）
主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けたポイント	
<p>(1) 単元など内容や時間のまとまりを見通しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが重要である。主体的・対話的で深い学びは、必ずしも1単位時間の授業の中で全てが実現されるものではない。</p> <p>(2) 特に「深い学び」の視点に関して、各教科等の学びの深まりの鍵となるのが「見方・考え方」である。各教科等の特性に応じた物事を捉える視点や考え方である「見方・考え方」を、習得・活用・探究という学びの過程の中で働かせることを通じて、より質の高い深い学びにつなげることが重要である。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」とは、「外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること」であると考えられる。</p> </div>	

教科	外国語（中）
主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けたポイント	
<p>(1) 単元など内容や時間のまとまりを見通しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが重要である。主体的・対話的で深い学びは、必ずしも1単位時間の授業の中で全てが実現されるものではない。</p> <p>(2) 特に「深い学び」の視点に関して、各教科等の学びの深まりの鍵となるのが「見方・考え方」である。各教科等の特性に応じた物事を捉える視点や考え方である「見方・考え方」を、習得・活用・探究という学びの過程の中で働かせることを通じて、より質の高い深い学びにつなげることが重要である。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」とは、「外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること」であると考えられる。</p> </div>	

出典：福島県教育委員会「令和4年度 福島県小・中学校教育課程研究協議会資料」

「深い学び」を具現する授業デザイン例 外国語（中）

学習指導要領における領域・内容

中学校 〔第2学年〕〔思考力、判断力、表現力等〕

(2) ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして互いに事実や自分の考え、気持ちなどを伝え合うこと。(関連領域「聞くこと」、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」)

指導主事による5分間授業動画
<https://youtu.be/C3kOBsLP5dY>



本時のねらい

日本の中学校に初めて勤務することになった ALT に、自分たちの学校の魅力を伝えるためにプレゼンテーションの内容を、グループで協力して考え、伝える内容を整理することができる。

授業アイデア例	学習者の視点	授業者の視点
<p>Our school...songs...えーっと...contest...どのように表現すればいいのかな。</p> <p>楽しいこと伝えたいな。「私たちの学校には楽しいイベントがたくさんある。」Our school...is...うーん many 楽しいは enjoy かな...events. 語順が違うな。</p> <p>うん、その思いを伝えたいな。Our school has a lot of fun events. これでいいかな。きっと Kevin 先生、興味をもってくれるだろうな。</p> <p>私たちの班は school festival についてだね。英語で考えた表現を伝え合おう。Let's talk about school festival.</p> <p>具体例を挙げるときは、For example じゃない？教科書に載ってたよ。</p> <p>Our school has a wonderful chorus contest. It opens...開く...違うな。</p> <p>It is held in October. 辞書に held を使った例文があったよ。</p> <p>For example, we will sing a song at the chorus contest. クラスごと...each class を使うと状況が伝わるかな。</p> <p>Our school has a wonderful chorus contest. It is held in October. 文がつながるね。</p>	<p>ALT の先生に喜んでもらえるとうれしいな。もっと色々な表現をつけ加えて自分の学校を知ってもらおう！</p>	<p>In September, a new ALT is going to start working in our school. His name is Kevin and he is from America. He says it's his first experience to work at Japanese school. So today, let's make a presentation to tell him about our school in groups. At first, let's share information about our school.</p> <p>That's good. Do you have anything to tell about our school? I want to do something for Kevin. Now we'll make some topics together.</p> <p>◎Topics</p> <ul style="list-style-type: none"> • School festival • Club activities • Sports festival • School lunch • Studies <p>日本の中学校に初めて来る ALT の先生に私たちの学校に興味をもってもらえるように、今まで習った表現を使って学校の魅力についてプレゼンを考えよう。</p> <p>私たちの学校には～がある Our school has～ 具体例を挙げるとき For example,～</p>
<p>視点①</p> <p>Our school has a lot of fun events. For example, we have a school festival in October.</p> <p>Our school has a wonderful chorus contest. It is held in October. For example, we will sing in each class at the chorus contest.</p>	<p>ALT の先生に喜んでもらえるとうれしいな。もっと色々な表現をつけ加えて自分の学校を知ってもらおう！</p>	<p>視点 P</p> <p>Now let's share more information and introduce them in our class.</p> <p>自分が伝えたい表現を友達と考え、発表する内容をまとめることができましたね。</p>

本時における「深い学び」を具現する仕掛けや発問

□ コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて相手意識をもって学習者に英語表現を考えさせる。グループでの生徒のつぶやきを拾いながら授業者がリキャスト（正しい英語表現に言い直す）したり、板書して全員に可視化したりすることで、考えを深めていくことができるようにする。(視点 P→視点①)